

授業科目 調査研究方法論	科目概要・形式 1単位 15時間(8コマ) 講義科目	配当年次 博士前期1年次 前期開講	オンライン参加 <input type="checkbox"/> ・不可
科目責任者	吉池 信男		
担当者	吉池 信男、小山 達也 (非常勤・美作大学)		
1. 科目のねらい・目標 <p>【ねらい】 公衆衛生活動において最初のステップとなる集団を対象とする量的調査に関して、主に質問紙を用いた調査研究を想定し、調査票の作成、データ収集、並びにデータマネジメントの具体的な方法を、具体例を通じて講義・演習により学びます。</p> <p>【目標】 自身の研究において、調査票の設計やデータマネジメントをしっかりと行えるようになる。</p>			
2. 授業計画・内容 Part I 【吉池信男】 1) 集団を対象とした量的調査に関わる基礎とバイアス、精度管理の考え方 2～3) 質問紙調査における調査票の設計、オンライン等によるデータ収集方法 4～5) 解析用データセットの確定までの作業の実際 Part II 【小山達也】 6～8) 具体的な調査・研究例や論文等について、受講生の研究テーマに沿った形で学習する			
3. 教科書、参考書 鈴木淳子: 質問紙のデザインの技法 第2版. ナカニシヤ出版, 2016 土屋雅子: 看護・医療系スタッフのための質問紙作成ワークブック. 診断と治療社, 2014、他 その他、適宜紹介や配布をします。			
4. 成績評価方法 演習 (40%)、プレゼンテーション (30%)、レポート (30%) などを勘案して、総合的に評価します。			
5. 受講要件 特になし。			
6. 社会人学生に対する配慮 双方向型の完全オンライン授業、あるいは対面とオンラインを組み合わせたハイブリッド型での授業を行います。また、時間の有効活用を図るために、一部オンデマンドの受講や Webex のスペースを活用した授業を予定しています。			
7. その他			